

平成 21 年 7 月  
国立大学法人信州大学

## 一者応札・応募の改善方策について

国立大学法人信州大学では、随意契約見直し計画において随意契約によることが真にやむを得ないものを除き、原則として一般競争入札等の競争性のある契約方式によることとし、実施しているところである。

しかし一方で、一般競争入札や企画競争を実施した結果、一者応札、一者応募となり、競争原理が働いていない事例が見受けられる。

このため、競争性を高めるべく以下の取り組みを行うこととする。

### 【物品・役務の調達】

#### (1) 詳細な調達情報の提供

現在、公告等を見た供給者からの求めに応じて、調達内容の詳細が分かる仕様書等の配布を行っている。これを公告等と同時に仕様書等（PDF 版）を掲載し、調達内容の詳細が把握できるよう情報提供を行うこととする。

#### (2) 十分な公告等期間の確保

現在、企画競争の場合も含め 10 日以上を公告等期間として確保している。これを総合評価落札方式及び企画競争については平成 21 年 9 月より 20 日以上を確保することとする。また、最低価格落札方式における一般競争入札の公告期間においても、供給者側が応札に関する十分な検討期間を確保できるよう、調達内容に応じて適切な期間を確保するよう努めることとする。

#### (3) 適切な仕様書等の作成

仕様書等の作成にあたっては、競争性を確保するため、

- ① 仕様書等の内容については、理解しやすい内容となるよう、また、必要最小限の要件となるよう留意する。
- ② 実績要件・応募要件等を設ける場合は、必要以上の要件を求めず、必要最小限の要件となるよう留意する。

以上を実施するにあたり必要な業務マニュアルを作成し、契約部署と要求部署とで連携して適切な仕様書等の作成に努めることとする。

## **【工事及び設計・コンサルティング業務】**

### **(1) 応募要件の緩和**

工事内容等を考慮しつつ、可能な限り企業及び技術者に求める応募要件・実績要件の緩和に努めることとする。

### **(2) 調達情報の提供**

現在、国立大学法人信州大学のホームページにおいて発注予定情報の公表を行っている。これら発注予定情報の公表については、今後も定期的及び予算成立後速やかに行うよう努めることとする。